

科目	英語表現	単位数	2	学年	3	学級	FGH	学科	国際教養科
----	------	-----	---	----	---	----	-----	----	-------

学習の到達目標	社会性の高い話題について、多角的な視点から、自分の意見をまとめ相手を納得させることを述べたり、書いたりすることができる。
使用教科書 副教材等	MAIN STREAM English Expression II (ZOSHINDO)

学期	月	学習項目	学習内容の説明			
前期	4月	◆Ice Breaking Introduction , Mini Debate	バルーンを用いて即興で意見交換をする。 トピックに関して、多様な観点から論理的に意見を述べる ことができる。			
	5月	◆Logical Thinking ◆Debate の形や Team での役割 Constructive Speech / Attack Speech / Defense Speech Summary Speech	英語ディベートを行う上での基本的な事項(形式・表現・役 割等)を確認する。			
	6月 7月 9月	◆Evidence を用いた Debate 定期試験 リスニング データを読み取る読解	与えられた論題(身近な社会的な話題)に関して、自分の 立場に基づいて、聞き手を納得させられるように意見を述 べる ことができる。 各論題終了時には、Debate を踏まえ改めて自分の意見を まとめる Essay Writing を課す。			
後期	10月 11月	◆Evidence を用いた Debate	与えられた論題(導入しやすい国際問題や社会問題)に 関して、自分の立場に基づいて、聞き手を納得させられる ように、意見を述べる ことができる。 各論題終了時には、Debate を踏まえ改めて自分の意見を まとめる Essay Writing を課す。			
	12月 1月 2月 3月	◆Evidence を用いた Debate 定期試験 リスニング データを読み取る読解	与えられた論題(より高度な国際問題や社会問題)に関し て、自分の立場に基づいて、聞き手を納得させられるよう に、意見を述べる ことができる。 各論題終了時には、Debate を踏まえ改めて自分の意見を まとめる Essay Writing を課す。			
評価の観点及び評価の方法	評価の場面	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力 (話すこと・書くこと)	外国語理解の能力 (読むこと・聞くこと)	言語や文化につい ての知識・理解	割合
	Presentation	10	20		10	40
	essay writing		10		5	15
	group work / pair work 観察 提出物	10				10
	定期試験年2回		10	20(リスニング含)	5	35
	割合	20	40	20	20	100
担当教諭から	この授業では、ペアワークやグループワークで積極的に自分の意見を述べる ことが求められます。また、英語力だけでなく論理的な視点を持って、話したり書いたりすることも大切です。					